



もり丸新聞

平尾石材店
博多の森店



春の暖かい日差しが嬉しい季節となりました。
二三年前はお彼岸の中日の天気が良くなかったですが
今年久しぶりにお天気に恵まれました!最近のお彼岸
の中では、最も多くのお参りの方が見られましたが、10
年前と比べると6~7割のお参りの方という印象でした。

やはり例年通り、午前中にお参りする方が多く、午後はその半分くらいの数でした。今年は桜の開花が遅いようで、ツボミがほころぶのもこれからようです。平尾霊園では、合葬墓の利用も増えているので、その周辺は特に多くのお参りの姿を見かけました。また霊園管理事務所ではお花の販売も行われており、事務所付近はたくさんの方で賑わっていました。春の季節はお参りに最適の時期ですので、4月もどうぞ良いお参りをなさってください♪♪



知っていますか? 4月の記念日

●4月6日は「城の日」です

兵庫県姫路市の観光課が、「し(4)ろ(6)」(城)と読む語呂合わせから、1990年(平成2年)に制定しました。姫路城はシラサギが羽を広げたような優美な姿から「白鷺城」の愛称でも親しまれて



います。江戸時代初期に建てられた天守や櫓などが現存しており、国宝にも数えられ、世界文化遺産にも指定されています。

■発行者:博多の森・平尾石材店

店長:寺田公平 (てらた こうへい)

昭和50年1月 粕屋郡志免町生まれ。志免中学校、東福岡高校卒。妻、息子(社会人)、娘(大4)の4人家族。お陰様で両親も健在です!

※おかげさまで息子は新社会人に。娘も大学最後の年となりました。今年も元気にまいります。



↑平尾石材店
HPのQRコード
です。



てらた



みやと

平尾石材店 ☎ 0120-927-977

福岡市中央区平和3丁目9-18-1階

博多の森店 ☎ 0120-541-945



～お墓・仏事の三二知識～



★ 日本初の開眼式「大仏開眼供養会」

仏教の多くの宗派では、新しくお墓を建てた時や仏像を作った時などに「魂入れ」「開眼式」を行います。日本で初めて行われた開眼式は、奈良東大寺の大仏 盧舎那仏(るしゃなぶつ)の開眼供養会とされています。政情不安を仏の力によって打開しようと聖武天皇が造像を発願して大仏が完成、752年

4月9日に開眼供養会が盛大に執り行われました。開眼供養の導師はインド出身の僧 菩提僊那(ぼだいせんな)が担当し、時の孝謙天皇をはじめ、既に譲位していた聖武天皇ほか、多数の要人が参列。開眼筆の端に結びつけられた「縹縷(はなだのる)」という約200mにも及ぶ縄紐を持つことで、参列者も開眼に加わったそうです。



神事クイズ Q&A

知っているようで知らない神事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

海中に浮かぶ朱塗りの大鳥居が有名な、広島県の神社といえば？

- ① 厳島神社
- ② 伊勢神宮
- ③ 伏見稻荷大社

ヒント

1996年にはユネスコの世界文化遺産にも登録されました。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。